

[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

<令和8年第14週> 令和8年3月30日～令和8年4月5日(4月10日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和8年第14週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。
定点報告では、インフルエンザ、COVID-19、感染性胃腸炎の報告がありました。
インフルエンザは定点当たりの患者数が2.00と前週6.50より減少しました。
全数把握対象疾患の報告はありませんでした。
急性呼吸器感染症(ARI)の定点医療機関当たりの報告数は、16.00と前週24.50より減少しました。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が5件報告されました
3類感染症	報告がありません
4類感染症	A型肝炎が1件報告されました
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、梅毒、百日咳が各1件報告されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	感染性胃腸炎	4.76	4.62	1.00
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.14	2.23	0.00
3	インフルエンザ	2.86	3.21	2.00
4	水痘	0.92	0.32	0.00
5	COVID-19	0.44	0.77	1.50

◆基幹定点

無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(ロタウイルス)が各1件、マイコプラズマ肺炎が2件報告されました

◆眼科定点

流行性角結膜炎が1件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「感染性胃腸炎」4.32→4.76と増加しました。
第2位は「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」4.16→3.14、第3位は「インフルエンザ」7.00→2.86、
第4位は「水痘」0.32→0.92、第5位は「COVID-19」0.72→0.44でした。

